

2018年10月14日
2018NFNR002

市民公募型写真展「A Day in the Life of Sapporo」実施!

— 弊法人初の市民公募型大型写真展を実施します —

特定非営利活動法人
北海道を発信する写真家ネットワーク

特定非営利活動法人北海道を発信する写真家ネットワーク（本部 札幌市、理事長 中村健太）は、SapporoPhoto 2018の企画として、弊法人初の市民公募型写真展「A Day in the Life of Sapporo -札幌2018年11月3日 #Sapporo20181103-」を実施します。

この企画は、2018年11月3日の札幌の24時間を市民の皆様と弊法人の会員写真家により撮影し、会場となる札幌文化芸術交流センター（SCARTS）にプリントを展示、その日を再現するものです。

なお、本企画は、SCARTSオープニングシリーズ公募企画事業の一環として、SCARTSと弊法人の共同主催により開催するものです。

以上

（※企画の概要等は別紙1・2をご覧ください。）

※通常、弊法人のニュースリリースは、弊法人のWebサイトで発表しております。今回SapporoPhotoを史上最大規模での実施をするにあたり、郵送による配布を実施しました。
（本紙1ページ+別紙3ページ=全4ページ）

本件お問い合わせ

事務局 長谷川規夫

メール Norio.Hasegawa@northfinder.jp

別紙 1

SapporoPhoto 2018

A Day in the Life of Sapporo

—札幌2018年11月3日 #Sapporo20181103—

企 画 概 要

[2018年11月3日の札幌を、撮ってください。]

◎本企画の趣旨・意図

"ある一日"の札幌の街のさまざまな表情を、

その日、この街にいるさまざまな人の目で見てみたら、どんなふうに見えるだろう——

この企画は、平成最後の文化の日である2018年11月3日の札幌を、様々な場所、様々な時間、そして様々な視点から記録し、未来に伝えるプロジェクトです。

1969年、明治政府により設置された北海道開拓使は、アメリカ西部開拓を手本に開拓の進捗状況を写真で東京に報告すべく、1971年には函館の田本研三をはじめとした写真師（いまでいうカメラマン・写真家）に開拓事業の記録写真の撮影を依頼しました。

以来、札幌という都市は写真により都市の成立と発展が克明に記録されてきた世界的に見ても希有な都市です。

田本研三をはじめとした数多の写真師・写真家・カメラマンによる記録写真、そして無数の市民によるボランティア（自発的）な記録写真……これら数多くの写真があればこそ、開拓以来の札幌の様子が写真によりうかがい知る事ができるのです。同様に、後世の人たちが「平成の札幌はどんな様子だったか？」と思った際に、それを知るための記録を残す責務が私たちにもあるのではないかと考えます。

そして、写真家が主体となって運営しているNPO法人である“THE NORTH FINDER”は、この企画を通じて「写真を撮る楽しさ」「写真を発表する楽しさ」「写真を見る楽しさ」、を市民のみなさんと一層分かち合えればと考えています。

※応募要領等は別紙2にございますので、別紙2をご覧ください

ご参考

SapporoPhoto とは

開拓の当初より、当時の最新技術であった写真を公式記録手段とし、写真家のみならず多くの市民の手で都市発展の姿が克明に記録・蓄積されてきた世界的にも稀有な大都市である札幌。
その歴史と資産を現代・未来に活かすとともに、カメラを手にするすべての人を主役とする「写真の祭り」として、そして、地域の写真文化発展に寄与することを目指して、2015年から毎年秋～冬にかけて開催しているイベントが『SapporoPhoto』です。

以上



SapporoPhoto2018 札幌「写真都市」祭

公募参加型写真展 A Day in the Life of Sapporo

—札幌 2018年11月3日 #sapporo20181103—

2018年11月3日の札幌を、撮ってください。

あなたにとって、札幌はどんな街ですか。どんなきっかけで、今あなたは札幌にお住まいですか。そして、たまたまこの日札幌にあなたはいるのかもしれませんが。

"ある一日"の札幌の街のさまざまな表情を、その日、この街にいるさまざまな人の目で見てみたら、どんなふうに見えるだろう。

2018年11月3日(文化の日)。この一日、札幌にいらっしゃる皆さん、札幌の街の光景を写真に撮ってください。

あなたが思う札幌の日常。あなたが見たこの日の札幌。街の中だけでなく、中山峠からモエレ沼公園、百年記念塔から前田森林公園…札幌市内であれば、場所は問いません。

テーマも自由です。この札幌で、どこに、誰といて、なにを食べて、どんなふうに過ごしたかというのでもOKです。スマートフォンで撮ったものでも大丈夫。

撮影された写真は、時間順に配列して、札幌の新名所・さっぽろ創世スクエアの中にある芸術文化の新しい拠点「SCARTS」と、インターネット上で展示します。

平成最後の年、そして「北海道」という名前がこの地に名付けられて150年目の年。

札幌は、開拓の当初から都市が発展していく過程が写真で克明に記録されてきた、世界にも稀な大都市です。それは公的に撮影されてきたものだけでなく、この街で生きてきた一人ひとりが撮って残してきたからこそ、伝えられてきました。

2018年の札幌という街はどんな表情をしていたんだろう。その姿をたくさんの人々と、あなたと一緒に写真で記録して、これからは伝えたいと思います。

皆さんのご参加を、心からお待ちしています。





SapporoPhoto2018 札幌「写真都市」祭

公募参加型写真展 A Day in the Life of Sapporo

—札幌 2018年11月3日 #sapporo20181103—

参加方法



参加は無料です! 写真パネルは会期後差し上げます。

*お知らせする方法で受け取りにお越しいただける方に限ります

ご応募はこちらへ ▶ sp18@northfinder.jp

*お一人様6枚まで *枚数が多い場合「宅ふぁいる便」などのサービスをご利用ください

【Step 1】11月3日(土)の街、人、もの… あなたが思う「札幌の日常」を撮ってください

- 2018年11月3日0:00から24:00まで、札幌市内全域で撮影したものが応募・展示の対象となります。
- ご応募された写真は公開展示されますので、被写体が人物や、一般に公開・撮影が許可されていないもの・場所などの場合、必要に応じ、ご応募の前に必ず展示のための承諾を撮影者ご自身でお取りください。

【Step 2】メールでご応募ください

- 写真は短辺が2000~3500pixelくらいを目安に、メール本文には作品一枚ごとの撮影時間と場所(区・地名も)、簡単なコメントを添えて、お名前・ご住所・ご連絡先を明記の上、下記の専用メールアドレスにお送りください。

- 枚数=お一人様6枚まで

下記のメールアドレス宛には合計25MB程度までの写真データが添付できます。枚数が多い場合は「宅ふぁいる便」などのファイル転送サービスをご利用いただき、下記のメールアドレスを宛先にご指定の上お送りください。

- ご応募受付期間=11月3日(土・文化の日)~11月11日(日)23:59必着

※複数の画像データをお送り頂ける場合は、画像それぞれの撮影時間・撮影場所・コメントもあわせてお送り下さい。

ご応募専用メールアドレス・・・sp18@northfinder.jp

【Step 3】あなたの写真が展示されます

- 撮影時間の時系列に並べて「11月3日の札幌」を表現します。
- 「SCARTS」での展示は写真をパネル加工に行います。(注:展示枚数には限りがあります。全ての応募作品がパネル展示になるとは限りません。)会期後にパネルをご希望の方は、10日の撤収時間に受け取りにお越しいただける方・会期中に返送料をお支払いに来ていただける方に限りお渡しいたします。ご応募時にメールに「パネル希望」とお書き添えください。
- また、「SCARTS」ではモニターディスプレイでのデジタル展示も合わせて行います(協力:ソニーストア 札幌)。
- このウェブサイトでも展示いたします。

【ご参加にあたって】

下記の事項もご確認、ご了承の上、ご参加をお願いいたします。

- 作品の審査はありません。原則としてご応募いただいた写真はすべて公共の空間及びウェブ上で展示いたしますので、公序良俗に反しない形での撮影、並びに被写体への十分な配慮(必要に応じ、承諾を撮影者ご自身でお取りください)をお願いいたします。
- 作品の著作権は撮影者に帰属し、本企画への応募に伴って他の箇所での発表等を制限することはありません。ただし、ご提出頂いた画像データは、会場での掲示・本Webサイトでの掲載のほかに、次の各号にも使用いたしますのでご了承のうえご応募下さい。

(1)SapporoPhoto 2018レポートブックへの掲載 (2)各種メディアへの掲載 (3)弊法人の活動記録・広報媒体への掲載

本イベントへのお問い合わせ = info@northfinder.jp

NPO法人北海道を発信する写真家ネットワーク “THE NORTH FINDER”
060-0807 札幌市北区北7条西1丁目1-2 SE札幌ビル13階 (株)イメージナビ内